

Title	西脇順三郎年譜・著作目録
Sub Title	Bibliography and personal history of professor Junzaburo Nishiwaki
Author	
Publisher	慶應義塾大学藝文学会
Publication year	1963
Jtitle	藝文研究 (The geibun-kenkyu : journal of arts and letters). Vol.14/15, (1963. 1) ,p.125- 128
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	西脇順三郎先生記念論文集
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00072643-00140001-0126

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

西脇順三郎

年譜

明治二十七年一月二十日新潟県北魚沼郡小千谷町（現小千谷市）一三八番地に生る。父寛藏、母キサ。順三郎は次男。父は銀行家。

明治四十四年三月県立小千谷中学校卒業。

明治四十五年九月慶応義塾大学理財科予科入学。

大正六年三月慶応義塾大学理財科卒業。四月ジャパン・タイムズ社入社。十一月病氣のため退社。

大正八年四月外務省嘱託となる。

大正九年四月慶応義塾大学予科教員となる。この頃より「三田文学」に執筆、文筆活動を始める。

大正十一年七月慶応義塾留學生となり、英語英文学研究のため英国へ向う。

大正十二年十月オックスフォード大学ニュー・コレッジ入学。大学では専ら古代中世英語英文学を学ぶ。

大正十四年英文詩集 *Spectrum* をロンドンにて刊行。十一月帰国。

大正十五年四月慶応義塾大学文学部教授となる（英語英文学、言語学を担当）

昭和二年十二月日本最初のシュルレアリスム詩誌「馥郁タル火夫ヨ」（佐藤朔編集）を刊行。他に滝口修造、上田保、三浦孝之助、中村喜久夫、佐藤朔が寄稿した。

昭和三年九月「詩と詩論」（春山行夫編集）創刊され、順三郎は創刊号から終刊まで毎号作品とエッセイを寄稿。

昭和四年「超現実主義詩論」刊行。

昭和八年四月津田塾に出講。詩集 *Ambrosia* 刊行。

昭和九年四月東京文理科大学及び東京高等師範学校に出講。

昭和十七年十月慶応義塾外国語学校初代校長に就任。

昭和二十年三月慶応義塾外国語学校校長を辞す。

昭和二十四年「古代文学序説」により文学博士の学位を受ける。

昭和二十六年二月慶応義塾大学文学部長に就任。慶応義塾芸文学会委員長に就任。

昭和二十八年九月慶応義塾大学文学部長を辞す。十月慶応義塾大学通信学部長に就任。十一月T・S・エリオット「荒地」の翻訳により慶応義塾賞を受ける。

昭和二十九年一月日本学術会議会員（三期）に就任。

昭和三十年三月東京教育大学講師を辞す。四月日本女子大学へ出講。九月慶応義塾大学通信学部長を辞す。

昭和三十一年四月早稲田大学へ出講。

昭和三十二年一月詩集「第三の神話」により読売文学賞を受ける。日本学術会議会員（四期）となる。四月現代詩人会幹事に就任。

昭和三十四年三月現代詩人会幹事を辞す。

昭和三十六年四月日本学術会議会員（五期）となる。

昭和三十七年二月日本芸術院会員となる。三月慶応義塾大学教授を辞す。最終講義の演題は「現代ヨーロッパ文学の背景と日本」四月慶応義塾大学名誉教授となる。芸文学会委員長を辞す。明治学院大学教授に就任。八月日本現代詩人会会長に就任。

著作目録

(1) 詩集

Spectrum (英文) 一九二五

Poems Barbarous (英文) 一九三〇

Ambarvalia 一九三三

旅人かへらず

一九四七

あむばるわりあ

一九四七

近代の寓話

一九五三

あんどろめだ

一九五五

第三の神話

一九五六

西脇順三郎詩集

一九五七

失われた時

一九六〇

豊饒の女神

一九六二

えてるにたす

一九六二

西脇順三郎全詩集

一九六三

(2) 詩論、詩人論

超現実主義詩論

一九二九

シュルレアリスム文学論

一九三〇

西洋詩歌論

一九三〇

輪のある世界

一九三三

純粹な鶯

一九三四

梨の女

一九五五

T・S・エリオット

一九五六

斜塔の迷信

一九五七

(3) 文学論

	ヨーロッパ文学	一九三三
	ランド	一九三三
	現代英吉利文学	一九三三
	英米思想史	一九四一
	諷刺と喜劇	一九四八
	古代文学序説	一九四八
	近世英文学史	一九五一
	居酒屋の文学論	一九五六
(4)	翻　　訳	
	ヂォイス詩集	一九三三
	カンタベリ物語	一九五一
	荒地	一九五二
(5)	語　学　論	
	古代英語文法	一九三五
	口語と文語	一九三六
(6)	随　　筆	
	メモリとヴィジョン	一九五六
	あざみの衣	一九六一